富士見市立西中学校　西中だより　10月号　#9（秋本番・・・何をするにもいい季節）

みずほの丘の希望

令和5年10月2日
第9号
生徒数／414名
文責／堀川博基

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-14-6 TEL／049-252-4145 FAX／049-255-0233

新人戦ポスターと美術展作品です。来校の際にご覧ください。

昨日までの努力は、消えたりしない。
明日からの努力は、あなたを裏切らない。
昨日の自分を、今日、少し越える。
すべての夢は、きっとその繰り返しで叶う。

「継続は力・・・」
幸せは何でもない毎日につまっている・・・

富士見市立西中学校　堀川 博基

令和5年の秋は生徒諸君にとって実り多きものとなったのであろうか？ このひと月、残暑の厳しい中ではあったが、彩りある毎日が営まれていった。■新人戦入間東部大会、1・2年生が西中の看板を背負い力を尽くし挑んでいた。勝利した選手はこの積み重ねを次の飛躍へのエネルギーとしてほしい。悔しい経験をした選手は来年へのバネにすればいい。この酷暑を乗り越えてきた新人戦までの過程を自信にしろ。大切なのは、自分に正直な毎日を送ることができたかどうかだ。■行事への取組は、平凡な学校生活に潤いを与える。□校外学習、仲間のありがたさが再確認できたのではないだろうか。□合唱練習、集団でひとつのものを創り上げる苦労を理解できただろうか。□生徒会選挙、人のために尽くす思いを感じ、西中を支え合う責任を共有することができただろうか。■中間試験、勉強に全力を尽くすことができているか。何といっても学校の中心は勉強だ。毎日の学習の継続があるからこそ、行事も部活動も活きる。中学生の本分を忘れるな・・・。

2023の秋、君たちなりのペースで歩んでいった・・・。改めて気がついた・・・秋の薫りにつつまれる通学路、肩に食い込む鞄、保護者の愛情に満ちた小言、すり切れた体育着、角の折れた教科書、少し薄味の給食、黒ずんだ消しゴム、叱咤激励する先生、そばにいてくれる友達、残暑の中、部活に集中する自分、つるべ落としの夕暮れ等、そんなすべてが私たちにとって幸せな日常であるということを・・・。そんな普通の「秋」であってほしい。

そんな普通の毎日だからこそ、見えてくるものもあるのだろう・・・西中生の心の内が透けるような行動も散見される。■朝、校門前で眼が潤む生徒（登校が辛いのだろうか？）。■人間関係のストレスを、自分のことと考えられず向き合えない生徒。■「あいさつ」「返事」・・・基本的なコミュニケーションに躊躇する生徒。■「物」を隠したりとストレスをぶつける生徒・・・。残念だが、そんな事が起きてしまうのも事実だ。悩みを抱えストレス発散の仕方を間違えてしまうのも、不安定な青春時代である中学生の証とも言えないこともないが・・・。

自分を知らない人ほど自分に頼ってしまう。そのあげく、「悩み」や「心配」「不安」を深く掘り下げ過ぎてしまう。自分の手が届かなくなるくらいに・・・。「大変」とか、「苦労」とか、「忙しい」とか、「努力」「がんばってる」等という言葉は、人に対して使うもの・・・自分に使えば、ただの言い訳か単なる自慢にしかならない。行きづまるのは自分の行為だ。困るのも自分の思い。すべて自分でつくり、自分で苦しんでいる。（自戒の意味も込めて・・・）

まずは、「おまかせ」の第一歩をはじめてみては・・・。しっかりと正面を向き目を反らさずに、保護者だったり、先生だったり、仲間だったり・・・近くの人に頼ってみてはどうだ。背後の大きな支えに気づき、解決への糸口が見つけられると思う。

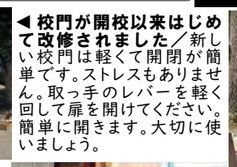
ポジティブな思いとネガティブな感情が交差しつつ、バランスを取りながらも時を経ていくことの積み重ねが、「幸せのつまった平凡な毎日」なのだと思う。2023年「天高く馬肥ゆる秋」、シンプルに何でもない毎日を送ってもらえるように祈る・・・。

□■　西中１０月以降の連絡事項　■□

■今月からは制服登校／夏・冬服については温度等を自分で考えて。
■完全下校時間／ 10月/17:15　11・12月/16:45　1月/17:15　2月/17:30
■今月から体育館工事開始／その間、本校以外の体育館で練習をする部活については、平日も自転車登下校可及び下校時間の 30 分延長。
■冬季の部活動朝練習／冬季の部活動時間を確保するため、11・12・1 月の朝練習可（詳細は各部より）。
■交通事故要注意／自転車のヘルメット埼玉県着用率 6.1%（全国 13.5%）ヘルメットをしていないと致死率が 2.2 倍も大きくなる。命を守れ！

２学期の西中▼

◀ **校門が開校以来はじめて改修されました**／新しい校門は軽くて開閉が簡単です。ストレスもありません。取っ手のレバーを軽く回して扉を開けてください。簡単に開きます。大切に使いましょう。


1年生車椅子ハンドボールからインクルーシブを学ぶ／インクルーシブとはすべてを包み込むこと。本校体育館にパラリンピックメダリストをお招きして、障がいの壁を越える大切さを学びました。

▲**3年最後の校外学習**／3年生（ｺﾛﾅ世代？）、みんなで富士山麓にBBQへ行きました。集団での野外調理人生初の経験でした。

◀ **西中に謎の飛行物体飛来、UFOか!?**／3年生が西中上空を見上げている。謎の飛行物体か・・・？ではなく『卒アル』のドローンによる空中撮影だ。西中で初めての試み・・・果たしてどんな『卒アル』ができるのか楽しみだ。

2023新人体育大会入間東部大会成績一覧

新人戦の結果を事実のみ示す。勝ったにしろ、負けたにしろ、自分たちの結果に誇りと責任が持てないようでは、来春の飛躍などあり得ない。各部とも、ベストは尽くしてくれたのだと思う。お疲れ様！

部活名	大会結果	内　容
男子ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ部	優勝（県大）	全校Ｌ戦/2-0 大井 2-0 勝瀬 2-0 花の木 2-0 富士見台 2-0 大井東
卓球部男子	３位（県大）	予選Ｌ／3-0:本郷 3-2:福岡　0-3:富士見台　予選L/2 位通過 決勝Ｔ／1 回戦 3-2:大井東　準決勝 2-3:勝瀬
	個人	■ｼﾝｸﾞﾙｽ／1 回戦:　2 回戦: 3 回戦:　■ﾀﾞﾌﾞﾙｽ／1 回戦:　2 回戦: 3 回戦:　ﾍﾞｽﾄ 16:
卓球部女子	第３位	予選Ｌ／ 2-3:三芳東　3-1:三芳　予選L/2 位通過 決勝Ｔ／1 回戦 3-2:大井　準決勝 0-3:花の木
	個人	■ｼﾝｸﾞﾙｽ／ 1 回戦:　2 回戦: ■ﾀﾞﾌﾞﾙｽ／**第３位**:　1 回戦:
女子ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ部	第３位	1 回戦/40-32 三芳東 2 回戦/45-25 葦原 準決勝/22-76 水谷
女子ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ部	第３位	全校Ｌ戦/0-12 富士見台 6-18 勝瀬 28-4 福岡　1 勝 2 敗
男子ｿﾌﾄﾃﾆｽ部	２回戦惜敗 個人	1 回戦／ 2-1 藤久保　2 回戦／ 0-3:三芳 1 回戦/　2 回戦/ ﾍﾞｽﾄ 16/
女子ｿﾌﾄﾃﾆｽ部	１回戦惜敗 個人	1 回戦／ 1-2 葦原 1 回戦/　2 回戦/中 3 回戦/　ﾍﾞｽﾄ 16/
女子ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ部	決勝ﾄｰﾅﾒﾝﾄ	予選Ｌ／ 0-2 花の木 2-0 大井西　予選L/2 位通過 決勝Ｔ／ 0-2 三芳東
男子ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ部	１回戦惜敗	1 回戦／ 31-70 大井東
野球部	２回戦惜敗	1 回戦／ 9-2 本郷　2 回戦／ 7-8 葦原
サッカー部	１回戦惜敗	1 回戦／ 0-2 葦原
陸上競技部	県大2名 進 出 富士見市内 ３位以内のみ 掲載	㊛**100mH/1位**:　㊚**砲丸投/1位**: ㊚ 400m/3 位:　㊚ 3000m/2 位:　3 位: ㊛ 1 年 100m/3 位:　㊛ 200m/3 位: ㊛ 800m/3 位:　㊛ 4 × 100mR/2 位（　）
	市内総合順位	男子／４位　女子／４位
個人	**水泳**（新人県大会9/6･7）	200m 自由形/第４位:　100m 背泳/第５位: 200m 平泳/**優勝**:　（来春・・・学総関東全国に期待）

第75回埼玉県中学校英語弁論大会　（2023.09.27／浦和ｺﾐｭﾆﾃｨｰｾﾝﾀｰ）

西中代表の2名、歴史的快挙！（同校2名の生徒が同時入賞・・・）

第3位／
（高円宮杯第75回全日本中学校英語弁論大会出場決定）
第5位／

結果を聞いて耳を疑った・・・。　さん・　さん両名の入賞・・・。全県46名の生徒が出場し、決勝のステージ（入賞）に進めるのは8名のみ。県大会前の市町村予選を含めると一体どれだけの生徒が参加しているのだろう。その中での3位と5位だ。「快挙」としか言いようがない。県大会というステージで2人は輝いていた。

平常心が感じられた。もちろん緊張はあったのだろうが、動じることなく今まで自分が重ねてきたものを信じ、自分らしいパフォーマンスを発揮していた。

楽しんでいた。今このステージに立てることの「歓び」を感じつつ、5分という時間を十分に楽しんでいた。終了後は満面の笑顔だった・・・。やりきった証だ!

2人の「がんばり」と「やる気」、この2つがこのような結果をもたらしたのは間違いない。ただそれだけなのだろうか・・・。1学期から練習に取り組んだ。夏休みも練習した。指導してくれた先生やAETがいた。一緒に予選から努力した多くの仲間がいた。ドキドキしながら見守ってくれた家族がいた。一緒にステージに立ったライバルもいた。そんな縁（えにし）の結果であろう・・・。もう感謝しかない!　・・・　さん、　さん、ありがとう。

道徳資料
内容項目／遵守精神、公徳心

忘れられた「もの」の気持ち

僕は水筒・・・いつもみんなの近くで、冷たかったり熱かったりする飲み物を保温しながら、水分補給してもらうのが仕事だ・・・。「いやあ～今年の夏は本当に忙しかった」。だって観測史上最高に暑い夏だったんだよ。みんな僕をひと時も離さずに水分補強をしてくれた。大変だったけど、「やりがい」はあったよ。だってみんなが生き返ったように、ゴクゴクと水分を飲んでくれる。そんな「顔」を見ているのが僕は大好きだった・・・。

いま、僕は職員室前の「落とし物置き場」に居る。持ち主だったみんなに忘れられてしまったからだ・・・。この暑い夏を二人で乗り切ったのに、心から信頼していたのに、僕の前であんなにさわやかな笑顔を見せてくれたのに・・・。いま、僕の隣にみんなはいない・・・。

でも、互いを支え合う仲間ができた。猛烈な陽射しから頭を守った帽子さん、汗を吸収しみんなを快適にしたタオルさん、大切なメガネを保管したケースさん、みんなで思い出話をしながら楽しんでいるよ。ただ、時々遠くを見つめている時があるんだ・・・。そんな時、忘れられたみんなは何を考えているのだろう？ふと考える時があるよ。

僕は元気だ。これから寒くなる季節にみんなに温かい飲み物と、「ほっ」とするひと時を届けたい。社会ではSDGs（持続可能な社会）の実現と言っているが、正直、僕たちのような気持ちの「もの」がいる限り、実現なんてできないと思う。僕たちは、またみんなと普通の生活がしたいだけなんだ。お願いだ、みんな僕を思い出してくれよ・・・ゴミとして処分されるその前に・・・。

発問　■①忘れられた「もの」となった「水筒」さんは、今どんな気持ちでいるのだろう？
■②忘れられた「もの」たちが遠くを見つめているとき、どんな気持ちなのだろう？
■③忘れられた「もの」たちが西中からなくなるために、あなたはどうしますか？

令和５年度 11月 の予定

日	曜	活動内容等
1	水	専門委員会　部×
2	木	令和5年度合唱コンクール　部×
3	金	文化の日
4	土	埼玉県駅伝競走大会
5	日	
6	月	全校三者面談①
7	火	全校三者面談②　市内音楽会
8	水	全校三者面談③　2・3年最優秀学級(小学校音楽部会出演(2年間)小・3年鈴小)　部×
9	木	全校三者面談④
10	金	全校三者面談⑤　防ﾊﾟﾄ(1-1･2)
11	土	
12	日	
13	月	水曜授業　中央委員会　市内特支学級(みとせ)交流会　部×
14	火	県民の日(閉庁日)　期末前部活動停止期間
15	水	月曜授業
16	木	
17	金	学校指導訪問
18	土	
19	日	
20	月	登校指導
21	火	期末試験①
22	水	期末試験②
23	木	勤労感謝の日
24	金	防ﾊﾟﾄ(1-3･4)
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	生徒朝会
29	水	部×
30	木	２年修学旅行事前指導④（４時間授業）
12/1-3		修学旅行(12/1~3)
12/4･5		修学旅行振替休業

令和4年度旧生徒会役員の諸君! コロナにもめげず、西中のために、力を尽くしてくれて、本当に・・・
「ありがとうございました」
令和5年度新生徒会役員の諸君! 伝統を活しつつ、西中に新しい風を吹かせてくれ! やれることはたくさんある!
「たのんだぞ！」

新旧生徒会本部役員引継ぎ

令和５年度生徒会選挙により、７名の新生徒会役員が選出された。これにより引継式で任命証がわたされ新生徒会活動がスタートした。生徒会は西中の「要」である。委員会、行事、学校生活等その充実は、生徒会の方向性にかかっている。それだけに責任も重い。これほどの覚悟でこの生徒会に立候補してくれのだから、その思いに期待したい。同時に新生徒会に西中を託した生徒諸君、あなたにも覚悟はあるのか？生徒会役員と共にこの西中を日本一の中学校にする覚悟が・・・。生徒会役員と同等の責任が一票を投じたあなたにもあることを忘れるな。

ここまで、西中を引っ張ってくれた旧生徒会の５人のみなさん・・・■生徒会長　さん／様々な行事でのあいさつ「心の叫び」・・・熱かった。■副会長　さん／いつも冷静かつ熱く活動を進めてくれました。頼りになりました。■副会長　さん／元気なあいさつにみんなが笑顔になり、励まされました。■会計さん／みんなを和ませながらも、確実に仕事を進めてくれました。■書記　さん／ニコニコしながら丁寧に活動を進めてくれる姿は、安心感がありました。
みなさん本当にお疲れ様でした。そしてありがとう！

【新旧生徒会／旧生徒会後列5名・新生徒会前列7名】
■生徒会長／　さん
■副会長／　さん　■副会長／　さん
■会計／　さん　■会計／　さん
■書記／　さん　■書記／　さん